

子どもたちのSOSの早期発見 いじめ・不登校の未然防止のために…



学校生活アンケート

SLQ (School Life Questionnaire) を
実施しませんか？



「学校でやってるアンケート、どう思う？」
子どもたちの声を聞きました。

書くとまわりの子に
バレるからいや



書いてもどうせ
何も変わらない

SLQとは、どのようなアンケートなのか？

SLQは、1人1台端末を活用して年2回実施し現状把握・課題の早期発見・早期対応を行うことにより、子どもたちにとって、安心・安全な学校生活を実現するためのアンケートです。

SLQなら、こんなことが可能です！

1人1台端末の活用による
子どもたちの負担減

いじめ・不登校等に関する
アンケート項目を設定

データを分析し
結果をフィードバック

学級・個人ごとの
傾向・特徴がわかり
個別対応が可能

年2回のアンケート
結果を比較し
状況の変化を把握

学級担任だけでなく
学校全体での
情報共有が可能

教職員研修への
活用も可能

要望に応じて
訪問による解説、
指導・助言が可能

など

SLQで、なぜそんなことがわかるのか？

SLQは、肌感覚ではなく、子どもたちの深層心理に働きかけるアンケートです。
要望に応じて、子どもたちに無理のない設問数でアンケート項目を設定します。

いじめ

不登校

友人関係

悩み

教師への信頼

授業

心身の状態

家庭

孤独感

自己肯定感

など

児童・生徒1人につき300円／回(税込)※

※本センター教員の訪問によるフィードバックをご希望の場合は、別途旅費(交通費・宿泊費(必要な場合)・実費)が必要です。新潟県内は無料)

【実施機関・問い合わせ先】

上越教育大学いじめ・生徒指導研究研修センター(事務:研究連携課研究連携チーム)

〒943-8512 上越市山屋敷町1番地

E-mail: j-rbgc@juen.ac.jp

FAX: 025-521-3621

実施機関

上越教育大学

いじめ・生徒指導研究研修センター

所在地:新潟県上越市山屋敷町1番地
業務内容:事業総括、SLQ項目作成、
結果の分析・フィードバック、
結果に基づく指導・助言

一部
業務委託

株式会社電算

所在地:東京都中央区銀座8-10-5 電算ビル
業務内容:実施費用の見積・請求、
SLQ回答データの配付・収集・集計

- * SLQは、上越教育大学いじめ・生徒指導研究研修センターが開発・実施しているアンケートです。
令和5年度文部科学省委託事業「いじめ対策・不登校支援等推進事業」及び令和6年度同事業(補正委託事業)
「不登校児童生徒等の早期発見・早期支援事業」の採択を受け、教育委員会と連携しパイロット的に実施しました。
- * SLQの実施にかかる費用の見積・請求及びSLQ回答データの配付・収集・集計など、一部の業務を株式会社電算に委託しています。
- * SLQの実施において、回答者の名簿及び氏名の情報を本学及び株式会社電算がいただくことはありません。

お問い合わせから実施まで

①問い合わせ

「SLQって何だろう?」「始めるにはどうしたらいいの?」
「うちの学校でもできる?」ご不明な点がございましたら、
本センターへお問い合わせください。

②申し込み

お申込みフォームからお申し込みください。
内容確認後、本センター教員よりご連絡の上、実施時期、
アンケート項目などの打合せを行います。

③見積もり・契約

上越教育大学、お申込機関(教育委員会・学校など)、
(株)電算の三者で契約書を作成し取り交わします。
見積書は(株)電算、契約書は本センターからお送りします。

④実施

環境の変化に慣れたあとの疲れやメンタルの不調、進路の
不安などにより、いじめや不登校の認知件数が多い傾向に
ある6月と11月の年2回(原則)実施します。

⑤フィードバック

ご希望に応じて、アンケートの結果を本センター教員が
フィードバックします。支援の必要な個人、クラスの傾向
など生徒指導に生かすための助言も可能です。

⑥請求・支払い

(株)電算より、実施人数に基づき、お申込機関(教育委員
会・学校など)へ請求書をお送りします。
指定の口座に期日までにお振り込みをお願いします。

SLQ実施の流れ(例)

①アンケートURL配付 (6月頃)

(株)電算より、実施校のご担当者様へSLQの回答用URL
をお送りします。

②1回目実施 (6月下旬～7月上旬)

ご担当者様より①のURLを各担任等の先生方に共有の上、
児童生徒に配付をお願いします。

③結果回収・分析 (8月)

(株)電算が回収したデータをもとに、本センターにて
結果を分析します。

④結果データ送付 (8月～9月)

本センターにて③のデータをもとに分析し、結果を実施校
に送付します。

⑤結果解説・指導・助言

ご希望に応じて、本センター教員が実施校に対して、
不登校リスクの高い子、生徒指導上の配慮が必要な子
などに関する指導・助言を行います。

⑥2回目実施 (11月頃)

2回目のSLQを実施します。
2回の結果を比較し、今後の生徒指導の方針を検討します。

